

いせさき ボランティア・市民活動通信

編集発行：伊勢崎市市民部市民活動課、社会福祉法人伊勢崎市社会福祉協議会ボランティア・市民活動センター

学生ボランティアの皆さんにもご協力いただきました♪



イベントの運営にたくさん関わっていただきました。お忙しい中、ご協力ありがとうございました。また、皆さんに会えるのを楽しみにしています！



米ド\フードドライブにご協力ください!!

フードドライブとは...

ご家庭で余っている食品を集めて、食品を必要としている子ども食堂や民間フードバンクなどへ提供します。また、伊勢崎市と連携し、食料支援が必要な方への食品支援も行っています。

●令和8年度フードドライブ年間実施予定表（受付時間：午前10時から午後3時まで）

第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回
5月15日(金) 16日(土)	6月22日(月) 23日(火)	8月21日(金) 22日(土)	10月21日(水) 22日(木)	12月18日(金) 19日(土)	2月16日(火) 17日(水)

会場 いせさきフードネットワーク(伊勢崎市上泉町75-1)

ご提供していただきたい物品

- ① 米（精米・玄米・パックごはん等）
- ② レトルト食品（中華丼・牛丼・パスタソース等）
- ③ インスタント食品（カップラーメン・即席味噌汁等）
- ④ 乾麺（そば・うどん・パスタ）
- ⑤ 缶詰類（鮭・鯖・シーチキン・肉等）
- ⑥ 乾物（のり・昆布・ふりかけ等）
- ⑦ 調味料各種（醤油・ケチャップ・マヨネーズ等）
- ⑧ 粉類（小麦粉・片栗粉等）
- ⑨ 乳幼児食品（粉ミルク・離乳食等）
- ⑩ 菓子類
- ⑪ 飲料（缶・ペットボトル・粉末飲料等）
- ⑫ その他（食器用洗剤 / ラップ等の生活用品・生理用品・未使用の肌着・乳幼児用のおむつ・災害備蓄品等）

⊖ お預かりできない物品

- ・賞味期限が2ヵ月を切っているもの
- ・賞味期限の記載がないもの
- ・常温で保管できないもの
- ・開封されたもの / 包装が破損しているもの
- ・アルコール類（みりん、料理酒は除く）
- ・製造者及び販売者のいずれもが特定できないもの
- ・食物アレルギー表示がないもの
- ・提供を受けるまでの間、適正に管理されていないもの

詳細はこちらから!!



■ お問い合わせ ■

伊勢崎市市民部市民活動課(絃の郷内)
〒372-0014 伊勢崎市昭和町1712-2
TEL 61-6712 / FAX 61-6713
メール katudo@city.isesaki.lg.jp

社会福祉法人 伊勢崎市社会福祉協議会
ボランティア・市民活動センター
〒372-0045 伊勢崎市上泉町151
TEL 27-5974 / FAX 27-5975
メール volunteer@ise-shakyo.or.jp

伊社協 ホームページ
伊社協 ボランティアメール
公式SNS Instagram
QRコード

第21回 市民ボランティアフェスティバルを開催しました!!

第21回市民ボランティアフェスティバルが2月1日(日)に絃の郷で開催され、全44団体が参加し、約1500人が集まり、大盛況となりました。

フェスティバル当日は、天候に恵まれた一日となり、たくさんの来場者で賑わいました。来場者の皆様は、チラシを片手に、参加団体の個性あふれるステージ発表やブース展示、ボクシングなどの活動体験を熱心に楽しんでいました。また、本フェスティバルにおける初の試みとして、参加団体である「若者スペース」が主体となり、学生ボランティアの皆さんの協力を得て、焼きそばなどの軽食販売を実施しました。また、若者スペースの所属スタッフがメイドのコスプレをし、ドリンクとお菓子を提供する「ラブリーセット」の販売では、少し驚きつつも、皆さんに楽しんでいただけました。フェスティバルの終盤には、昨年に引き続き殖蓮中学校音楽部の演奏で「ふるさと」を合唱し、会場全体が美しい音色と歓声に包まれて、フェスティバルの幕を閉じることができました。

今回のフェスティバルでは若者の市民活動団体の参加や軽食販売の実施により、パワーアップした姿をお見せできました。本通信の中面では、フェスティバル当日の様子を写真と共に振り返ります。



◇ 第21回 市民ボランティアフェスティバルを終えて ◇

市民ボランティアフェスティバル実行委員会 会長 山本 祥一

ボランティアフェスティバル当日は、多くの市民の皆さまにご来場いただき、誠にありがとうございました。開会式では椅子が足りなくなるほど多くの方にお集まりいただき、実行委員一同、大きな喜びを感じました。



当日は天候にも恵まれ、会場では子どもから大人まで、幅広い世代の方々がそれぞれのペースでイベントを楽しむ姿が見られました。本フェスティバルを通して、さまざまなボランティア団体の活動を知っていただくとともに、新たな出会いや、つながりが生まれるきっかけになっていれば幸いです。今後も市民の皆さまと共に、地域を支えるボランティア活動の輪を広げていきたいと考えています。



会長 山本 祥一

◆ ボランティアフェスティバル当日の様子 ◆

ステージ発表



各団体の個性あふれる発表で、会場を大いに盛り上げてくれました。繊細な技が必要な玉すだれを使った発表では、見事に本番一発成功。会場にいる方を夢中にさせていました。

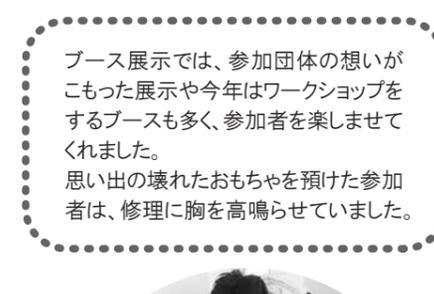


バザー & 活動体験

例年ボラフェスの中でも人気を博しているバザー。今回も新鮮な野菜やかわいい小物で人気でした。また、ボクシング体験の参加者は、寒さを吹き飛ばすような強烈なパンチを披露していました。



ブース展示



ブース展示では、参加団体の想いがこもった展示や今年はワークショップをするブースも多く、参加者を楽しませてくれました。思い出の壊れたおもちゃを預けた参加者は、修理に胸を高鳴らせていました。



殖蓮中学校・四ツ葉学園の皆さんも大活躍！！



ご来場いただいた皆様、本当にありがとうございました。

